

内藤・日吉地域 防災まちづくりニュース

発行 内藤・日吉地域連合防災会 令和元年夏号 No.10

自主防災のすすめ！

もしもの災害時に自分や家族を守りたい！！
日頃からのちょっとした備えが、大切な命を守ります。

今すぐできる自主防災に必要な4つの備え…



準備していること、していないことを□にチェックしながら、考えてみましょう！4番目が何かも考えてみてください。

1 物の備え

- 食料品→飲料水、加熱せずに食べられる物、主食、副食、菓子類など
- 生活必需品→生活用水、簡易トイレ、カセットコンロ、懐中電灯、ラジオ、生理用品、ビニール袋など
- 常備薬など
- その他 []

2 室内の備え

- 家具転倒防止・ガラス飛散防止対策など
- 出火・延焼を防ぐ防火対策→火災警報器、消火器、感震ブレーカーなど

命を守る行動を！！



3 室外の備え

- 居住地域を知る→地形や地質、危険な場所、過去の災害とその対策を知る、広い公園やコンビニなどの施設の確認など
- 避難先を確認する→安全に避難するためには自宅のまわりの状況や危険度を事前に知ることが大切です！！

★国分寺市のハザードマップや、今年度配布の内藤・日吉地域連合防災会作成の『防災情報地図』をぜひご活用ください。
お持ちでない方は、所属自治会または防災会にお申し出ください。

災害時には家族だけではなく近隣同士の協力が必要です。
4番目に必要な備えは・・・

4 コミュニケーションという備え

- 家族会議を開く→発災時の家族の役割分担や、お互いの安否確認の方法や集合場所・避難場所の決定など
★災害用伝言ダイヤル『171』の活用や、ネットラジオアプリ・地震情報アプリ活用、防災ブック『東京防災』の活用などの情報交換をしておきましょう！
- 防災ネットワークへの参加→日頃からあいさつや、地域の防災訓練、まち歩きへの参加など

コミュニケーションという備えのために・・・

内藤・日吉地域連合防災会では、人と人とのつながりをつくるための活動を今年度も実施します。(共助の基盤づくり)

災害時の被害を最小限におさえるため、自助・共助の力を強めるため、自身の居住地域を理解するためになど、活動への参加理由はいろいろです。

災害を不安に思うよりも、行動にうつしてみましよう！！

「いざという時」に動ける自分であるために・・・



防災会の今後の行事予定

- ・夏休み親子で防災（内藤地域センター）
8月3日（土）10時～12時
 - ・避難所運営訓練（第九小学校）
9月10日（火）
 - ・秋の防災訓練（すぎのこ公園）
10月予定
 - ・バス研修
11月12日（火） *予定
- ☆詳細は回覧版やまちづくりニュースでお知らせします。

井戸端会議（30分程度）

★なかよし公園・内藤橋公園
毎月第1火曜日10時から
(7/2、8/6、9/3)

★ポプラ公園
毎月最終日曜日10時から
(7/28、8/25、9/29)

編集担当 大槻 美奈子

防災まちづくりニュースおよび防災会へのお問い合わせ・入会申し込みは
内藤・日吉地域連合防災会 会長 龍神瑞穂（090-2533-3435）まで